

平成29年産水稻の生育状況について（6月20日現在）

1 生育概況及び今後の管理

- 6月中旬の気象は、日照時間が平年よりやや多かったものの、平均気温は平年よりやや低く、水稻の生育は平年に比べて2日程度遅くなっている。
- 草丈は30.8 cm(平年比82%)、1 m²当たり茎数は376本(平年比96%)、葉数は8.1枚(平年差-0.3枚)、葉色はGM値*1が40.0(平年差-3.1)となっている。[県全体の平均]
- 今後の管理として、水田に放置している残苗を直ちに撤去するとともに、水田をよく観察し、葉いもちの早期発見・早期防除に努めるよう指導している。
- また、必要な茎数(400~500本/m²)を確保した水田は中干し*2を行い、その後は間断かんがい*3による水管理とするよう指導している。

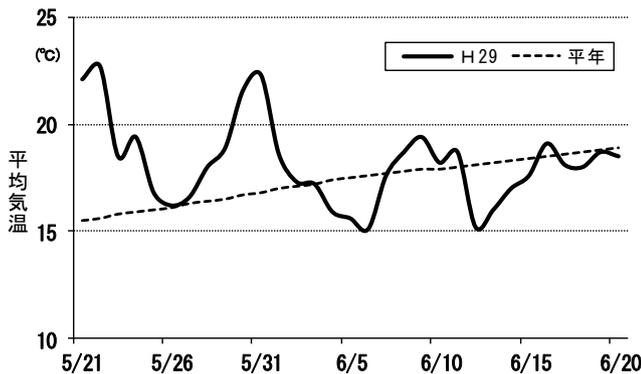
*1 GM値：葉に含まれている葉緑素量の測定値で、栄養状態を把握するもの。

*2 中干し：田面に軽く亀裂が入る程度まで土壌を乾かすこと。根を健全にし、過剰な分けつ(茎別れ)を抑制する効果がある。

*3 間断かんがい：水田への湛水と落水を繰り返す水管理の手法。水分と酸素が供給されることで、根に活力を与える。

2 具体的データ

(1) 平均気温の推移（仙台アメダス）



(2) 旬別の気象データ（仙台アメダス）

	平均気温(°C)		降水量の合計(mm)		日照時間(時間)	
	平年差	平年比	平年差	平年比	平年差	平年比
5月	17.0	2.0	137.0	125%	211.4	114%
6月上旬	17.4	-0.2	44.5	134%	53.7	96%
中旬	17.7	-0.8	3.0	6%	65.6	147%

(3) 生育調査結果

a. 県全体

県全体	草丈			茎数			葉数			葉色		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/m ²)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)	(GM値)	(GM値)	(GM値)
	30.8	80	82	376	92	96	8.1	▲0.5	▲0.3	40.0	▲5.3	▲3.1

b. 地帯区分別

地帯区分別	草丈			茎数			葉数			葉色		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/m ²)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)	(GM値)	(GM値)	(GM値)
北部平坦	30.3	81	82	383	86	96	8.0	▲0.5	▲0.2	40.4	▲5.9	▲2.9
南部平坦	36.4	80	81	451	104	97	9.0	▲0.1	0.1	42.6	▲4.4	▲2.7
仙台湾沿岸	29.2	72	79	321	91	99	8.1	▲0.7	▲0.3	38.8	▲5.3	▲4.0
西部丘陵	32.2	83	82	391	106	95	8.2	▲0.5	▲0.4	39.7	▲4.3	▲3.2
三陸沿岸	29.1	88	88	386	99	86	7.4	▲1.3	▲0.6	39.4	▲4.7	▲2.3

c. 品種別

品種別	草丈			茎数			葉数			葉色		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/m ²)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)	(GM値)	(GM値)	(GM値)
ひとめぼれ	30.3	78	80	358	92	93	8.1	▲0.6	▲0.3	40.2	▲5.0	▲3.3
ササニシキ	30.5	81	85	383	82	96	8.1	▲0.5	▲0.1	39.5	▲5.6	▲2.4
まなむすめ	34.2	84	80	498	127	107	8.0	▲0.3	▲0.3	39.9	▲6.5	▲4.2

※平年比・平年差：前5ヶ年（平成24年～28年）の平均値との比較

※次回は6月30日現在の調査結果を7月3日発表予定です。